

市川市まち・ひと・しごと創生総合戦略 パブリックコメント等の結果について

1 パブリックコメント結果について

(1) 募集期間	平成 28 年 1 月 25 日 (月) ～2 月 23 日 (火) 30 日間
(2) 意見の件数	1 件
(3) 意見への対応	
①意見を踏まえて修正するもの	0 件
②今後の参考とするもの	1 件
③意見の趣旨や内容について考え方が盛り込み済みであるもの	0 件
④その他	0 件

No	該当頁	意見	対応	ご意見への対応
1	—	実施にあたっては市民との協働が肝要。 関係する諸団体（1 %登録団体含む）に呼びかけ、意見を出しあいながら進めていくことが大切と思う。	総合戦略に掲載している各事業の推進にあたり、参考とさせていただきます。	②

2 総合計画審議会委員からの意見について

- (1) 募集期間
平成 28 年 12 月 17 日 (木) ～1 月 7 日 (木)
- (2) 意見の件数
24 件 (うち、計画の修正を行った 12 件を以下に掲載)

委員	頁	意見	対応
はじめに編	1	P1 の下から 4 行目の「取り組んで行くため」は、「行く→いく」の方がいいのではないかな。	修正します
人口ビジョン編	42、61	「昼間人口比率」は普通は「昼夜間人口比率」と表現する。	「昼夜間人口比率」に修正します
	47	出生率、死亡率ですが、人口当り 7%とか 9%とかいう高い数値はありえません。1 ケタ間違っているはず。	意見のとおり修正します
	全般	全体的に各グラフ内の模様やトーンの違いが白黒印刷では殆ど見分けがつかない。違いが分かり易いように工夫してはどうか。	凡例では判別できないグラフについて修正します

委員	頁	意見	対応
総合戦略編	2	基本目標 3 の数値目標で転入者数が 30 年に現在よりも▲5000 人も減る（31909 人/年→26200 人/年、▲18%）では、市民の納得は得られないと思うがどうか。（この点は人口ビジョンの項目を読んでも転入者目標の算出方法が分からなかった）	基本目標 1～3 にある、平成 30 年の年間出生数、年間転出者数、年間転入者数は、すべて人口ビジョン編との整合から、将来人口推計シナリオ 1 により推計された数値を目標としております。 このため、転出超過となっている子育て世帯の定住化が図られますが、一方で、東京一極集中是正の影響を受けることも想定しており、結果として転入者数は現在より減少する結果となっております。 全国的な地方創生のなかで、選ばれるまちとしての姿を目標にしたものと考えております。
	3	基本目標の 1 と 2 の文末が「ある」「いる」で終わっているのに対して、3 では「ます」になっています。3 も 1・2 と文末を合わせて、「つくる」「する」で良いと思うがどうか。	施策の方向⑧まちの魅力をつくります →まちの魅力をつくる 施策の方向⑨まちの魅力を発信します →まちの魅力を発信する に修正します
	10	■現状 市内には短期大学など →市内には大学や短期大学など また、私立大学等が多いことから →また、大学等が多いことから	意見のとおり修正
	21	■施策のポイント 市立学校や大学などが多い文教都市 →大学や短期大学などの高等教育機関が多い文教都市	意見のとおり修正

委員	頁	意見	対応
総合戦略編	26	■KPI ①自治会活動など、地域の一員としての市民意識が高いと感じている市民の割合 27%以上 ②高齢者を地域で支えていると感じている市民の割合 23%以上 →目標値が低くないか	以下のとおり修正します ①30%以上 ②30%以上
	36	■KPI ①みどりやまち並みの美しいまちと感じている市民の割合 44%以上 ②文化・歴史・伝統に誇りや愛着を持てるまちと感じている市民の割合 47%以上 →目標値が低くないか	以下のとおり修正します ①50%以上 ②50%以上
	36	49) 公共施設等サイン整備事業 →28年度以降の事業継続を検討のこと	以下のとおり修正します 29年度 1ヵ所 30年度 1ヵ所
	40	■KPI ②人の流れが多く、賑わいのあるまちと感じている市民の割合 60%以上 →目標値が低くないか	②65%以上に修正します